

公共施設カルテ

1 基本情報

施設名	高南地区新規就農者用共同作業場	所在地	大字野辺592-3		写真
施設分類	産業系施設	所管課	農林課		
財産区分	行政財産	延床面積（㎡）	66.24		
居住誘導区域	非該当	防災関連施設	非該当		
設置根拠	須坂市新規就農者用共同作業場条例	設置の目的・経緯	農業の担い手を確保し農村の活性化を図ることを目的に、市内で新たに農業を開始した者等の農作業場等を確保するため。（新規就農者用共同作業場条例趣旨から）		交通アクセス
事業内容	農作業場	貸付の有無	有		
管理運営の状況	直営	委託内容			
備考（その他特記事項）					

2 建物の状況

階数 (主たる建物)	地上	1	地下		建築面積		延床面積	66.24
構造 (主たる建物)	W造				建築年度 (主たる建物)	1990	築年数 (主たる建物)	35
帳簿原価	8,240,000				耐震化の状況		新耐震基準施設	
減価償却累計額	8,239,999				バリアフリー対応		×	
老朽化率	100.0%				省エネルギーの対応状況		未対応	
過去10年の改修費用	0				施設の劣化状況			
維持管理・更新投資の充足度	0.0%							

3 施設コスト

単位（千円）

費用		2023	2024	2025	3年間の平均値
	人件費	0	0	0	0
	委託料	0	0	0	0
	光熱水費	47	44	59	50
	維持補修費	0	0	0	0
	減価償却費	0	0	0	0
	指定管理料	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	費用合計	47	44	59	50
収入	利用料等収入	52	52	52	52
	国庫補助金等収入	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	収入合計	52	52	52	52

収支	5	8	-7	2
利用者一人当たりコスト	23.50	22.00	29.50	25.00

修繕履歴	金額		内容	
改修履歴	金額		内容	
今後10年間での大規模改修費用				

4 施設利用状況

利用対象	特定の人（団体）に限定されている	
開館時間	平日	24時間
	休日	24時間
休館日	無	
駐車場の有無	有	

	2023	2024	2025	3年間の平均値	平均と2025の比較
年間利用者数	2	2	2	2	0%
年間利用可能人数	2	2	2	2	0%
利用率	100%	100%	100%	100%	0%
（参考）年間目標利用人数					
年間利用時間	8,760	8,760	8,760	8,760	0%
年間利用可能時間	8,760	8,760	8,760	8,760	0%
稼働率	100%	100%	100%	100%	0%

公共施設評価結果シート

施設名施設名称	高甫地区新規就農者用共同作業場
---------	-----------------

1 各評価

(1) 経費効率に関する評価

評価項目	評価	点数	評価基準
3か年の管理運営経費と利用者数による相対的評価	A	2	平均と比較してかなり少ない（50%未満）
合計		2	

【評価基準】

評価項目	評価	点数	評価基準
3か年の管理運営経費と利用者数による相対的評価 (当該施設の経費÷当該施設の利用人数) (市民利用全施設の経費÷市民利用全施設の利用人数)	A	2	平均と比較してかなり少ない（50%未満）
	B	1	平均と比較して少ない（50%以上100%未満）
	C	0	平均と比較し同規模（100%以上150%未満）
	D	-1	他施設と比較して多い（150%以上200%未満）
	E	-2	他施設と比較してかなり多い（200%以上）

(2) 必要性に関する評価

評価項目	評価	点数	評価基準
利用者数	B	1	過去3か年平均と比較して、同等・やや増えた（0%以上）
利用者の多様性	B	-1	現在の利用者が、特定の人（団体）に限定されている
貸館稼働率	A	2	過去3か年平均が50%以上
合計		2	

【評価基準】

評価項目	評価	点数	評価基準
利用者数	A	2	過去3か年平均と比較して、増えた（10%以上）
	B	1	過去3か年平均と比較して、同等・やや増えた（0%以上）
	C	-1	過去3か年平均と比較して、やや減った（-5%以上）
	D	-2	過去3か年平均と比較して、減った（-10%以上）
利用者の多様性	A	1	現在の利用者が、特定の人（団体）に限定されていない
	B	-1	現在の利用者が、特定の人（団体）に限定されている
貸館稼働率 【B】パターン	A	2	過去3か年平均が50%以上
	B	1	過去3か年平均が20%以上50%未満
	C	-1	過去3か年平均が10%以上20%未満
	D	-2	過去3か年平均が10%未満

(3) 施設老朽度に関する評価

評価項目	評価	点数	評価基準
老朽化率	D	-2	100%
耐震性能	A	2	新耐震基準施設（昭和57年以降に建設された施設）
バリアフリー	B	-1	車いすでの移動が困難
合計		-1	

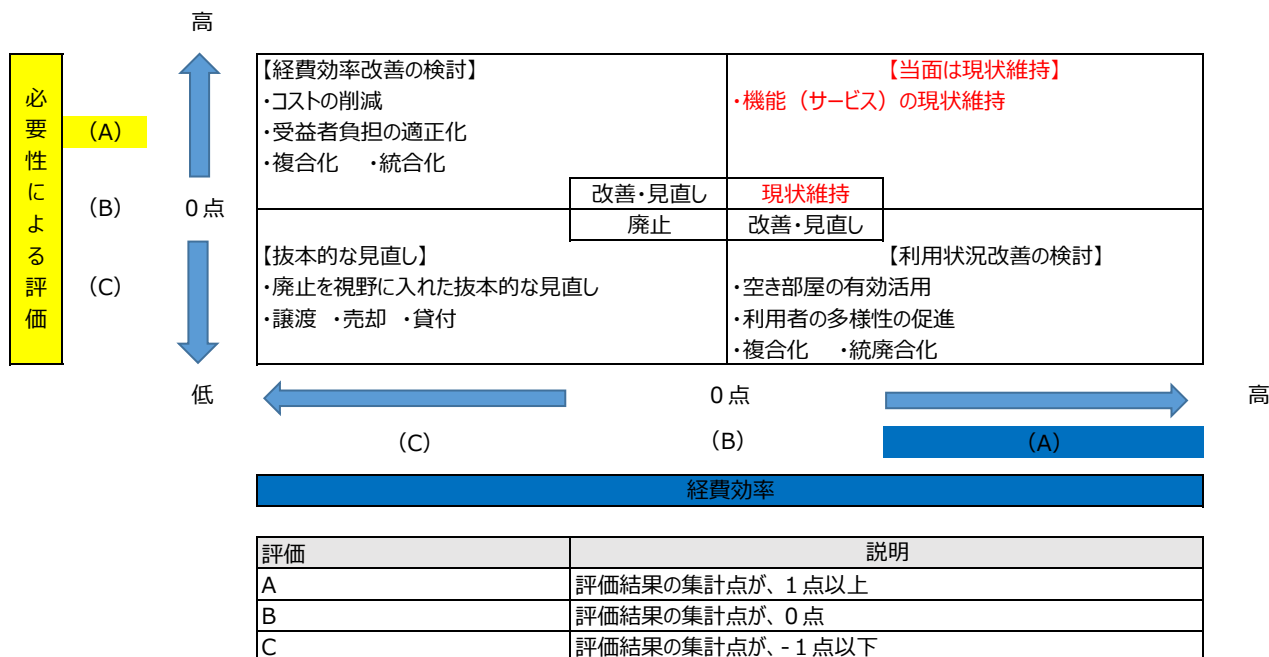
【評価基準】

評価項目	評価	点数	評価基準
老朽化率	A	2	50%未満
	B	1	50%以上75%未満
	C	-1	75%以上100%未満
	D	-2	100%
耐震性能	A	2	新耐震基準施設（昭和57年以降に建設された施設）
	B	2	耐震改修不要（昭和56年以前に建設された施設で、耐震診断の結果耐震改修不要）
	C	2	耐震改修済み（昭和56年以前に建設された施設で、耐震改修済）
	D	-2	耐震診断未実施（昭和56年以前に建設された施設で、耐震診断未実施）
	E	-2	耐震改修未実施（昭和56年以前に建設された施設で、耐震改修未実施）
バリアフリー	A	1	車いすでの移動が可能
	B	-1	車いすでの移動が困難

2 経費効率と必要性の評価からソフト面における施設の評価します

横軸	経費効率による評価	2
縦軸	必要性による評価	2
合計点数		4

【当面は現状維持】



3 ソフト面における評価と施設の老朽化度（ハード面）の評価から最終的な施設の方向性を導きます

横軸	老朽化度からの評価	-1
縦軸	必要性和経費効率からの評価	4
合計点数		3

【長寿命化の検討】

